

2016年1月5日

## 当社保有ビルに学童保育併設型の認可保育所を誘致

第一生命保険株式会社(社長:渡邊 光一郎)は、2011年から推進する「全国の当社保有ビルへの保育所誘致の取組み」の一環として、2016年4月に保有ビルに学童保育を併設した認可保育所を誘致します。自社保有ビルへ学童保育を誘致するのは、生保業界として初めて(当社調べ)となります。

当社は、DSR(Dai-ichi's Social Responsibility: 第一生命の社会的責任)経営<sup>1</sup>の一環として、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献活動の中心取組テーマに掲げ、社会課題の解決に取り組んでいます。このうち、「豊かな次世代社会の創造」に向けた取組みの一つとして、保育所入所待機児童問題の解消に向け、「保有ビルへの保育所誘致の取組み」を推進しています。( <http://www.dai-ichi-life.co.jp/information/nursery3.html> )

また、当社は、保育所と同様に社会課題となっている学童保育についても、待機児童問題<sup>2</sup>の解消に向け、誘致検討を進めてまいりました。その結果、今般、保育所運営会社(株式会社 ピノコーポレーション)と連携し、第一生命野方ビルに学童保育併設型の認可保育所を誘致したものです。

保育所に学童保育を併設することで、野方駅周辺における「保育所」及び「学童保育」の両待機児童問題解消に貢献するだけでなく、本保育所を卒園し、小学校に入学した子どもたちが、通い慣れたビル内の学童保育を利用することで、小学校入学による生活環境変化の緩和が期待できます。

第一生命では、当社保有ビルでの全国保育所入所待機児童数(2011年4月時点)の約1割に相当する2,500名の児童受け入れに向けて取組みを推進しており、今回の保育所誘致により、当社保有不動産での保育所開設は14箇所となり、受け入れ可能児童数は769名になりました。今後も、保育所誘致を推進すると共に、学童保育の誘致についても、積極的に検討していきます。

<sup>1</sup>「DSR」とは、一般的なCSR(企業の社会的責任)という言葉の枠に収まらない当社独自の経営の枠組みについて、「DSR=Dai-ichi's Social Responsibility (第一生命グループの社会的責任)」と表現したものです。

<sup>2</sup>学童保育の待機児童数: 16,941名 (2015年5月1日時点、厚生労働省発表)

【施設概要】

	保育所	学童保育
施設名称	ピノキオ幼児舎野方保育園	ピノキオアフタースクール(仮称)
運営会社	株式会社 ピノコーポレーション	
所在地	東京都中野区丸山1-6-3 第一生命野方ビル (西武新宿線 野方駅より徒歩 10分)	
定員(予定)	98名	40名

(建物外観)



(施設イメージ)



【保育所誘致実績】

物件名	所在地	定員	保育所名
幕張テクノガーデン	千葉県千葉市	59	アスク海浜幕張保育園
中野本町第一生命ビル	東京都中野区	34	幼保園ベビーサロン 新中野
大森ベルポートE館	東京都品川区	90	アスク南大井保育園
新高円寺第一生命ビル	東京都杉並区	28	ピノキオ幼児舎 新高円寺園
田端ASUKAタワー	東京都北区	40	ポピンズナーサリースクール田端
東京スクエアガーデン	東京都中央区	30	キッズスクウェア 東京スクエアガーデン
練馬桜台分室	東京都練馬区	15	ポピンズ保育ママルーム桜台
神戸垂水分室	兵庫県神戸市	20	社会福祉法人陽光会 たけの保育園 そら分園
第一生命三鷹ビル	東京都三鷹市	70	ポピンズナーサリースクール三鷹南
第一生命百合ヶ丘ビル	神奈川県川崎市	60	ポピンズナーサリースクール百合ヶ丘
昭和町分室	大阪府大阪市	138	あい保育園昭和町
大森分室	東京都大田区	37	ローリスナーサリー大森
鎌倉第一生命ビル	神奈川県鎌倉市	50	うちゅう保育園かまくら
第一生命野方ビル	東京都中野区	98	ピノキオ幼児舎野方保育園
	<b>合計</b>	<b>769</b>	